

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【公開番号】特開2006-6513(P2006-6513A)

【公開日】平成18年1月12日(2006.1.12)

【年通号数】公開・登録公報2006-002

【出願番号】特願2004-185986(P2004-185986)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 E

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月19日(2007.6.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

列毎に複数種類の図柄の変動表示及び停止表示を行うための図柄表示手段と、図柄表示手段による図柄の変動表示を開始させるための始動操作手段と、図柄変動列に対応して設けられており、図柄表示手段による図柄の変動表示を停止表示させるための複数の停止操作手段と、始動操作手段が操作されるに先立って賭け条件を設定するために操作される賭け条件設定手段と、始動操作手段が操作されることを契機として、役の成立に関する内部抽選を行う役成立抽選手段と、を備えているスロットマシンであって、

このスロットマシンは、

遊技状態がボーナス役の入賞が可能な状態である場合、上記図柄表示手段が停止状態にあることを条件に、当該図柄表示手段による図柄の変動表示を行わせるための図柄変動制御手段を含むことを特徴とするスロットマシン。

【請求項2】

上記図柄変動制御手段は、賭け条件が設定可能な時間帯において上記賭け条件設定手段の操作がなされる前に、図柄を変動させる手段を含むことを特徴とする請求項1に記載のスロットマシン。

【請求項3】

上記図柄変動制御手段は、上記賭け条件設定手段の操作により賭け条件が設定された後であって上記始動操作手段の操作がなされる前に、図柄を変動させる手段を含むことを特徴とする請求項1に記載のスロットマシン。

【請求項4】

上記図柄変動制御手段は、図柄の変動態様に変化を与えるための手段を含むことを特徴とする請求項1乃至3の何れかに記載のスロットマシン。

【請求項5】

列毎に複数種類の図柄の変動表示及び停止表示を行うための図柄表示手段と、図柄表示手段による図柄の変動表示を開始させるための始動操作手段と、図柄変動列に対応して設けられており、図柄表示手段による図柄の変動表示を停止表示させるための複数の停止操作手段と、始動操作手段が操作されるに先立って賭け条件を設定するために操作される賭け条件設定手段と、始動操作手段が操作されることを契機として、役の成立に関する内部抽選を行う役成立抽選手段と、を備えているスロットマシンを制御するための方法であって

、この制御方法は、

遊技状態がボーナス役の入賞が可能な状態である場合、上記図柄表示手段が停止状態であることを条件に、当該図柄表示手段による図柄の変動表示を行わせるためのステップを含むことを特徴とするスロットマシンの制御方法。